

手数料名	No.1415 電気工事士免状の交付手数料 (第一種)			申請書提出先
所属コード	消込区分	歳入科目	手数料額	1 申請窓口へ提出 2 収納窓口で受取
23226	700	6422	6,000 円	
				
2 10 2 3 6 4 2 2 0 1 7 3 2				

電気工事士免状交付申請書

年 月 日

広島県知事様

申請者住所 (〒 _____)

広島県

ふりがな
氏名

生年月日 (S . H) 年 月 日

T E L (_____) _____

電気工事士法第4条第2項の規定により電気工事士免状の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

◎ 電気工事士免状を受ける資格	第一種電気工事士試験に合格し、かつ実務経験を有する
※ 受付欄	※ 経過欄
	交付番号 号
	備考

※印の欄は、記入しないこと

(様式1)

実務経験証明書

ふりがな			昭和 平成	年	月	日
氏名						
現住所	〒		TEL ()			
現在の勤務先の名称及び所在地	名称	TEL ()				
	所在地	〒				
実務経験の期間及び内容						
所属部署及び役職名	期間		職務の内容			
	年 月 日 ~ 年 月 日		※実務経験の取得方法について次のいずれか該当するものに☑をしてください。 <input type="checkbox"/> 実務経験として算入できる工事を日常的に従事して、通算3年以上の経験を取得した。 <input type="checkbox"/> 実務経験として算入できない他の業務にも従事していたが、実務経験として算入できる工事だけを通算すると3年以上の経験を取得している。 上記、☑をした実務経験の内容について以下に記載してください。			
勤務期間	年					
うち実務経験算入対象通算期間	年					
上記のとおり、実務経験を有することを証明します。						
年 月 日						
所在地						
法人名						
代表者氏名 印						
電気工事業登録又は届出番号						

- ※1 法人以外の場合にあっては、事業所名を記入すること。
 - ※2 法人以外の場合にあっては、任命権者等の氏名を記入すること。
 - ※3 証明者が2以上の場合は、この証明書をコピーして別々に証明をとること。
- (備考) この用紙の大きさにあっては、日本産業規格A4とすること。

【添付書類】

第二種電気工事士免状

又は認定電気工事従事者認定証の写し

免状（氏名、生年月日、交付年月日が記載されている面）のコピーを貼付してください。
両方の免状を持っている場合はどちらも貼り付けしてください。

.....

コピーを貼り付けてください

.....

コピーを貼り付けてください